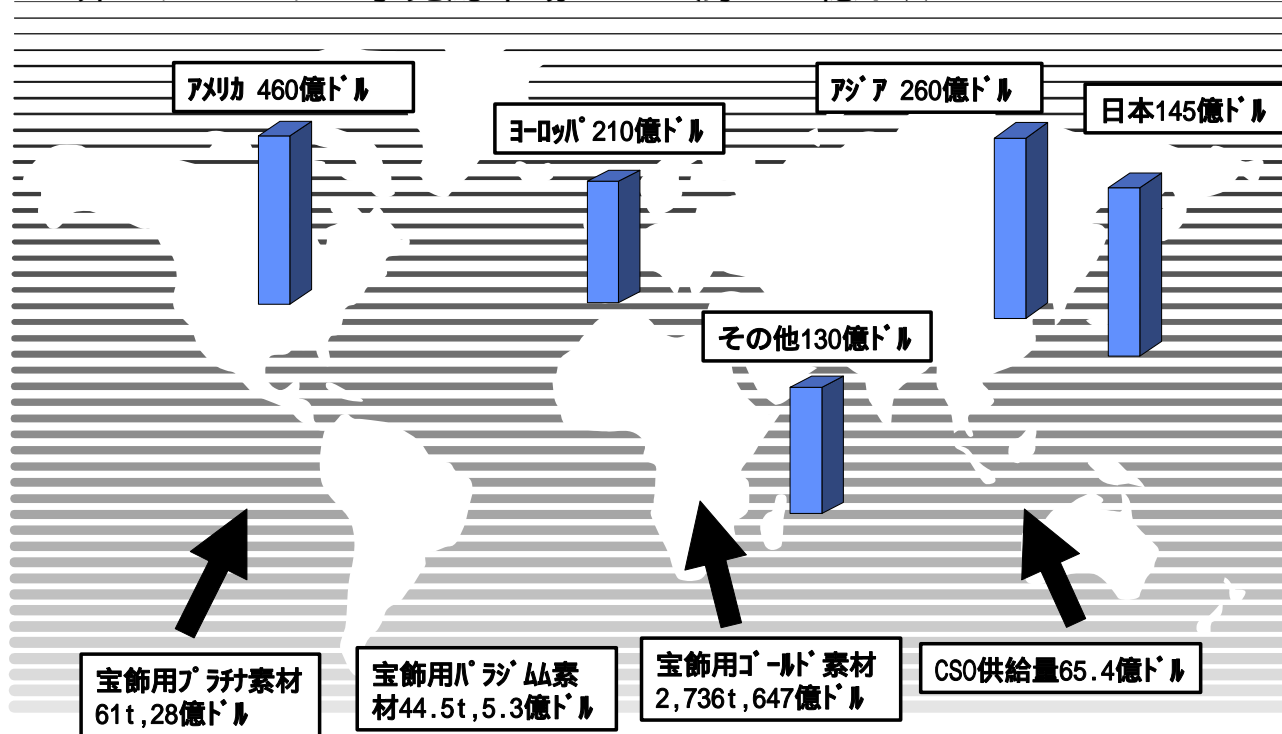


2005年の世界のジュエリー市場規模は約1,205億ドル

矢野経済研究所では毎年世界のジュエリー小売市場規模を推定している。推定方法としては、金、プラチナ、ダイヤなど各素材の宝飾需要及び、大手小売業の宝飾品販売、消費者支出、輸入統計数字などを元としている。もちろんアジアやヨーロッパなどは税金の問題や売上の申告の問題で日本ほど透明化されていないので、あくまでも参考数値である。これによると、2005年の世界のジュエリー小売業の市場規模は2004年の1110億ドルから一気に100億ドル近くが増加し、1205億ドル、日本円で約13兆円という規模となっている。これはダイヤモンドや地金相場の高騰によるジュエリー小売価格の上昇、中国、インド、ドバイの経済成長に伴う市場の拡大、日本の市場の持ち直しに加えてドル安の傾向が結果として市場規模を押し上げた。

2006年の見通しも、日本の消費回復と中国、インドの成長維持を受けて、引き続き成長するものと見られる。またこれら成長国に牽引されて、タイやマレーシア、韓国などのアジア諸国や、新EU加盟国や旧ソ連などの成長市場が宝飾需要の増加を見込んでいる。

世界のジュエリー小売総市場・・・約1205億ドル



ジャパンプレシヤス編集部推定